

防災まちづくり通信第 16 号とオープンハウスのアンケート実施報告

1. 実施概要

目的：	防災まちづくり計画（案）におけるポケットパーク、幅員 6 m 以上の道路整備に対する考えを伺う。
対象：	方南一丁目地区にお住まいの方、土地・建物をお持ちの方
配布方法：	防災まちづくり通信第 16 号にアンケート質問・回答用紙を掲載して配布（方南一丁目地区内ポスティング 5,494 通、地区外郵送 451 通）
回答方法：	①オープンハウスへ回答用紙持参 ②WEB 回答 ③はがきの郵送
期間	①令和 6 年 3 月 1 日・2 日 ②③令和 6 年 2 月 17 日～3 月 29 日
結果：	アンケート回答 100 通 内訳：①オープンハウス 46 通、②郵送 34 通、③WEB20 通

アンケート質問・回答用紙（防災まちづくり通信 16 号）

問2 幅員6m以上の道路整備路線の考え方



地震等による火災発生時に安全に避難できるまちの実現を目指すため、緊急車両の通行や安全・円滑な避難が可能となる幅員 6 m 以上の道路整備と、沿道建物の建て替えに併せた不燃化・耐震化を進めます。

また、方南一丁目地区においては、遠く通りに連続する道路（①、⑤、⑧）を幅員 6 m 以上に整備した場合、消防活動困難区域の解消に寄ることとなります。

各道路（①～⑧）の整備による効果

①	約45%
⑤	約10%
⑧	約28%

- ①を整備した場合、消防活動困難区域に大きな変化はありません。
- ⑤を整備した場合、消防活動困難区域が約10%まで減少し、抵禦による効果が最も高い路線となります。
- ⑧を整備した場合、消防活動困難区域が約28%まで減少します。

※消防活動困難区域とは
震災時に消防活動を円滑に行うためには、沿道の支障物や消防車両の機材操作などを考慮して幅員 6 m 以上の道路が必要とされています。
災害時に消防活動が通行できる、連続する幅員 6 m 以上の道路から概ね半径 140 m の範囲は、消防活動困難区域は外れるとされています。

方南一丁目地区 防災まちづくり通信 第16号

発行日：令和 6 年 2 月 発行：48 區部市並備市助地並備不燃化推進係
電話：02-3312-2111（内線）3365・3366

防災まちづくり計画（案）の オープンハウス（パネル展）を開催します

日頃より、杉並区のまちづくりにご理解とご協力をいただきありがとうございます。

区では、昨年11月に開催した防災まちづくり計画（たたき台）のオープンハウス※や、防災まちづくり通信第14号のアンケートで頂いたご意見を踏まえ、防災まちづくり計画（案）を作成しました。

つきましては、防災まちづくり計画（案）の概要を展示し説明するオープンハウスを開催します。入退場は自由でどなたでもご来場いただけますので、ご都合のよい日時にお気軽にお立ち寄りください。

※ オープンハウスとは、計画の内容等をパネルで展示し、来場した方に区の職員が個別に説明しながら、住民の皆様のご意見を伺う形式の説明会です。

日時	会場
3月1日(金) 15時～19時	方南図書館 多目的室
3月2日(土) 10時～16時	方南小学校 1階 多目的スペース ※正門からご来場ください

▲令和 5 年 11 月に開催したオープンハウスの様子

区のホームページでご覧いただけます
防災まちづくり計画（案）やオープンハウスのパネルについては、区のホームページでもご覧いただけます。

2月29日掲載予定です



来場者プレゼント

オープンハウスご来場いただいた方に、防災に役立つグッズをさしあげます。（物に限りがあります。また内容は変更になることがあります。）

- 巾着（サイズ約13cm×10cm）
- 防災グッズ（いずれかひとつ）
- 折りたためるコップ
- エマージェンシーブランケット
- ばんそうこう
- LEDライト＆ホイッスル

防災まちづくり計画（たたき台）から（案）への主な変更点

昨年11月に開催した防災まちづくり計画（たたき台）のオープンハウスや、防災まちづくり通信第14号のアンケートで頂いたご意見を踏まえ、防災まちづくり計画（案）を作成しました。

- ①ご意見を踏まえた内容の追加
 - ・水害対策の推進
 - ・喫煙マナーの周知
 - ・災害時要配慮者への支援の周知
- ②関連計画を踏まえた内容の整合と反映
 - ・道路の交通安全対策強化に向けた検討

- ③まちづくりの実現に向けた取組の追加
 - ・地域との防災まちづくりに関する情報共有や連携
 - ・防災まちづくりに関する情報の発信



詳細は区のホームページをご覧ください

これまでの取組と今後のスケジュール

これまでのオープンハウスやアンケート等では、「狭い道路が多く、災害時の避難が心配」や「公園・広場が少ない」などといったご意見を伺ってきました。これらの課題解決に向けて、防災まちづくり計画（案）では、公園・広場、ポケットパークの整備や、消防活動困難区域の解消に寄与する幅員6m以上の道路整備路線について盛り込んでいます。また、今回のアンケートではこれらの取組について皆様の考えをお伺いできたと考えています。 ※説明は3ページ、4ページをご覧ください

- 令和4年3月 アンケート（まちづくり通信第11号）
 - 防災まちづくり構想（案）についてご意見を募集を行い、道が狭いことや、公園・広場が少ないこと等についてのご意見がありました。
- 令和4年11月 アンケート（まちづくり通信第13号）
 - 幅員6m以上の道路整備路線の選定について、適当との回答が80%でした。建築物の築り方のルールに関する必要性については、必要との回答が78%でした。
- 令和4年12月 オープンハウス
 - 「これまでの経緯やまちの状況」について説明しました。
- 令和5年10月 アンケート（まちづくり通信第15号）
 - 狭い道路や行き止まり道路の多さに不安を感じる、幅員6m以上の道路整備路線の取組の進め方、公園や広場の整備を進めてほしいなどのご意見がありました。
- 令和5年11月 オープンハウス
 - 「まちづくり計画（たたき台）」について説明しました。
- 令和6年2月 アンケート（まちづくり通信第16号）
- 令和6年3月 「まちづくり計画（案）」に関するオープンハウス
- 令和6年7月 まちづくり計画策定（予定）



これまでのアンケートの結果はまちづくり推進のバックナンバーをご覧ください



アンケートにご協力ください

問1 ポケットパークについて

公園等は、地震等災害時に一時的に避難する場所になるほか、日常の憩いの場としての役割があります。方南一丁目地区では、まとまった規模の場所が少ないこともあり、公園用地の確保が難しい現状にあります。そこで、公園とするには規模が小さい場所については、地域の防災機能の充ちやちよとした休憩スペースになる「ポケットパーク」として整備することを検討します。

区では、今後の地区内の取組の参考とするため、100方所以上ポケットパークを整備した実績がある足立区へ視察に行きました。

視察をした千住仲町地区内では15年間で4カ所のポケットパークが整備されており、散歩中の一休みや待ち合わせ場所、子供たちの遊び場などとして利用され、地域の方の意見を踏まえた特色のあるものとなっています。また、交差点に整備したポケットパークでは、緊急車両が通りやすく、見通しが確保されたものとなっています。



▲消火器、防災倉庫、いすなどが設置されています(写真の左側)。また、降り合う住宅との境界部分にはみどりを取り入れて、近づきやすい工夫をしています(面積約20㎡)



▲ポケットパーク内にベンチを設置し、道路へ歩出させない工夫をしています

アンケート回答方針

(おてはまるもの1つに丸印をつけてください)

問1	ポケットパークについて	①必要 ②あってよい ③必要はない (理由や自由意見など)
問2	幅員6m以上の道路整備路線の考え方	①該当 ②不該当 ③その他 (理由や自由意見など)
問3	年齢を教えてください。	① 10代以下 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代以上

【参考】足立区のポケットパーク検討部会の取組
 足立区では地域住民によるポケットパークの検討部会が存在します。ポケットパーク完成前は整備のあり方や活用方法、完成後は管理運営方法やポケットパークを活用したイベント等の企画を行っています。

整備内容の検討
 それぞれの立地条件や歴史等を踏まえながら、懸念事項や使い方のアイデアを出し合い、整備内容を話し合います。

ポケットパークを活用したイベントの実施
 防災活動に心を繋ぐ機会を創出すること、ポケットパークをコミュニティづくりの場とすることを目的としたイベントを行っています。



▲検討部会 ▲手入れされた花壇 ▲春の花市と園芸相談
 出典：足立区ホームページより抜粋

■オープンハウス（パネル展示）の開催概要

開催日時	場所	来場者数
令和6年3月1日（金）15時～19時	方南図書館	のべ107名
3月2日（土）10時～16時	方南小学校	



方南図書館でのオープンハウスの様子(3/1)



方南小学校でのオープンハウスの様子(3/2)

2. アンケート結果

問1 ポケットパークについて

公園等は、地震等災害時に一時的に避難する場所になるほか、日常の憩いの場としての役割があります。方南一丁目地区では、まとまった規模の場所が少ないこともあり、公園用地の確保が難しい現状にあります。そこで、公園とするには規模が小さい場所については、地域の防災機能の拡充やちょっとした休憩スペースになる「ポケットパーク」として整備することを検討します。

区では、今後の地区内の取組の参考とするため、100カ所以上ポケットパークを整備した実績がある足立区へ視察に行きました。

視察をした千住仲町地区内では15年間で4カ所のポケットパークが整備されており、散歩中のひと休みや待ち合わせ場所、子供たちの遊び場などとして利用され、地域の方の意見を踏まえた特色のあるものとなっています。また、交差点に整備したポケットパークでは、緊急車両が通りやすく、見通しが確保されたものとなっていました。

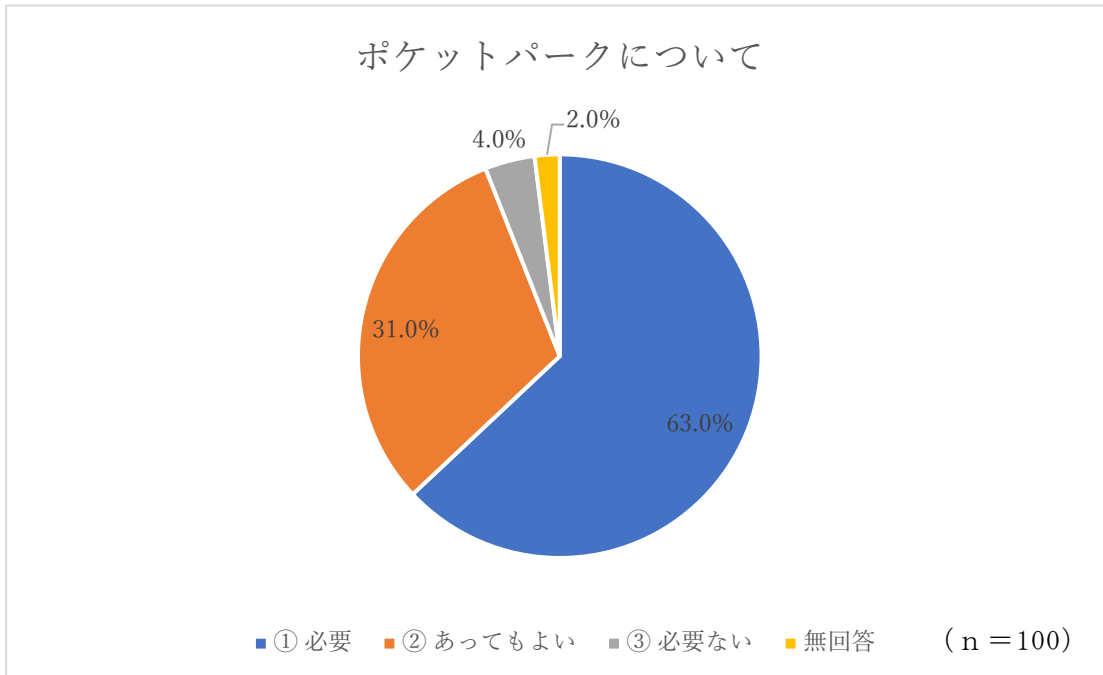


▲ 消火器、防災倉庫、いすが配置されています(写真の丸印) また、隣り合う住宅との境界部分にはみどりを取り入れて、近づきすぎない工夫をしています(面積約 50㎡)



◀ ポケットパーク内に電柱を配置し、道路へ突出させない工夫をしています

- ・「必要」という回答が 63 件、63%で最も多く、次いで「あってもよい」が 31 件、31%であった。



<選択した理由や自由意見>

- ・難場所や延焼防止、防災倉庫の設置場所として地域の防災機能向上が期待できるため必要という意見が多く、憩いの場やコミュニティの場、子育ての場、緑地創出等のため、必要またはあると良いという意見もあり、ポケットパーク整備への関心が高いことが把握できた。
- ・また今後の進め方について、広い公園が必要だが、過渡期に少しずつ進める取組としてよいという意見や、立地も考慮して検討すべきなどの意見も寄せられた。
- ・一方で、駐輪や騒音、ゴミ捨て等を懸念して必要ないという意見もあった。

表 自由意見のキーワード別意見数

キーワード	意見数
防災機能向上	17
進め方	8
公園の少なさ、道路の狭さ	7
憩いの場	6
緑・季節感演出	6
空地活用・空き家対策	6
騒音・治安対策	4
ゴミ対策	4
子どもの遊び場	3
コミュニティの場	3
設置物	3
曲がり角の死角解消	1
駐輪対策	1
情報提供	1

表 防災機能向上 17 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	① 必要	防災の拠点であることがわかりやすくなりとても良いと思います。
郵送	① 必要	防災機能を現状をふまえて整備していくのはとても良いと思います。
オープンハウス	① 必要	住宅密集地の火災防止にも良いと思います。
オープンハウス	① 必要	防災機能を拡充させるためには必要だと思います
オープンハウス	① 必要	火災などの時の一時避難。防災グッズの保管
オープンハウス	① 必要	火事で燃えてしまうのをくい止められる。消火器なども配置できる。
オープンハウス	① 必要	3.11 の時に歩いている時に目の前のポケットパークに一時避難に使った。

オープンハウス	① 必要	火災時の延焼防止にある程度効果あるのではないか
オープンハウス	① 必要	災害時の避難場所としてあって欲しい
オープンハウス	① 必要	いまでも近隣に良い公園を整備頂いていますが、増えるとより安心と思います。
オープンハウス	① 必要	家が密着していない方が火事などの時に燃え移る危険が少なくなる。
オープンハウス	① 必要	道路での広い箇所の活用（第1次避難用）。
WEB 回答	① 必要	ポケットパークを作ると、災害時に以下のようなメリットがあることから賛成します。 1. 避難場所としての利用：ポケットパークは都市部において緑地の不足を補う役割を果たし、災害時には人々の避難場所として活用されることがあります。
WEB 回答	① 必要	地域の住人が災害時に逃げ込める場所は多い方が良いでしょう。
WEB 回答	① 必要	休憩や子供の遊び場など普段から利用されれば、震災などいざというときにも身近な場所として認知されると思います。
WEB 回答	① 必要	あって困る事はない。地域の防災能力が上がる事が期待される。
オープンハウス	② あってもよい	防災など、様々な利点がある。

表 進め方 8 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	① 必要	必要は必要であるが整備は急ぐ必要は無い。徐々に、ゆっくりと1カ所ずつやっていけばよい。
オープンハウス	① 必要	小さな用地でできるものなら、まずは取組みやすいかと。
WEB 回答	① 必要	地区の土地が売りに出されたら区がその都度購入して、少しずつ大きな公園を作ってほしい。
オープンハウス	② あってもよい	必要性は感じるが、何が何でもというまでではない
WEB 回答	② あってもよい	一旦、行政が買い上げた土地などをポケットパークとすることには賛成。無数のデッドスペースを生むおそれもあり。否定はしないというのが正直な感想。必ず必要と言う感じもしないが、区画整備の過渡期には必要かもしれない。
WEB 回答	② あってもよい	空地の確保は必要だと思いますが、ポケットパークの整備が防災に係る根本的、抜本的な解決にはならないと思います。

WEB 回答	② あってもよい	ベストなのは、ある程度の広さのある防災公園だが、まとまった用地の確保は現実的ではないと思うので、やむを得ない。
WEB 回答	② あってもよい	目的を達成するためにどのくらいの数が必要なのでしょうか？ また、数をやみくもに増やすのではなく、立地も考えて検討すべきと考えます。

表 公園の小ささ、道路の狭さ 7 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	① 必要	今、私の住居のある方南町は公園が少なすぎる。隣接している中野、渋谷は広場が多い。
郵送	① 必要	公園など少ないのでポケットパークはあった方が良いでしょう。
オープンハウス	① 必要	あまりにもこの地域に公園などが少なく思うため
WEB 回答	① 必要	公園がほぼないエリアなのであった方がよいと思う。
オープンハウス	① 必要	道路幅が確保できない地域は特にほんの少しのスペースでも消火器など設置できればいいかなと思います。
オープンハウス	① 必要	方南一丁目は道路もせまく、逃げる所も少なそうだから。 (でも、できれば、大きい公園がほしい。。。)
オープンハウス	② あってもよい	スポット的に必要と思います。が、根本的に方南 1 丁目地区には、公園が不足しているので、地権者との情報共有を密にして、公園確保に向けて動いて欲しい。

表 憩いの場 6 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	① 必要	平常時は憩いのスペースになるので、とても良いと思います。方南一丁目は建蔽率が高い家が多いので、オープンスペースができるのは非常にありがたいです。
郵送	① 必要	憩いの場としても、また、美化を進める上で最高です。
郵送	① 必要	・歩きスマホなどポケットパーク立ち止まる場所があると利用できるのでは。
郵送	① 必要	夏の陽ざしの強い中、赤ちゃんづれ、高齢者のちょっとした休み場欲しいです。去年熱中症になりました。
郵送	① 必要	年配者も多く暮らしているので、小さなスペースが休憩場所となると良いと思う
オープンハウス	② あってもよい	憩いの場所として使える

表 緑・季節感演出 6 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
------	----	-------------

オープンハウス	② あってもよい	緑化推進など、様々な利点がある。
オープンハウス	② あってもよい	自然がふえるのはうれしい
オープンハウス	② あってもよい	子どもの年齢によるが、あっても良いのでは。お花咲いたり、季節感じられるようなものが良い
WEB 回答	① 必要	ポケットパークを作ると、災害時に以下のようなメリットがあることから賛成します。 2. 心理的安定：自然環境に触れることで心理的な安定感を得ることができ、災害時におけるストレスや不安の軽減に役立ちます。
WEB 回答	① 必要	うらびれた雰囲気のある中央公園ももっと明るい感じの公園にして欲しい。自分はこの公園に入ることはありませんが、通りがかりに視線に入って、ランドスケープ作りが得意な造園のプロの方に入ってください気持ちのよい公園作りをしていただきたいです。 ポケパークは喫煙も電子タバコの類も一切禁止にしてください。 杉並区の各種イベントの案内掲示板も付けると道行く人が立ち寄る理由になるのでよいと思います。
郵送	① 必要	緑を増やしてほしいから

表 空地活用・空き家対策 6 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
オープンハウス	① 必要	空いた土地の活用につながると思います
オープンハウス	① 必要	使われていない土地などは活用すべき。
オープンハウス	① 必要	何らかの理由であいたしきちには必要だと思う。
オープンハウス	① 必要	空家の実態の把握。買い上げの予算？
オープンハウス	① 必要	空家の活用。
WEB 回答	① 必要	ポケットパークを作ると、災害時に以下のようなメリットがあることから賛成します。 3. 空間の有効活用：ポケットパークは通常、都市の空き地や小さな区画を活用して作られるため、災害時にはその空間が有効活用され、避難所や物資の一時的な保管場所として利用されることがあります。

表 騒音・治安対策 4 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
オープンハウス	② あってもよい	悪い意味でのたまり場になると治安上のけねんがあるので要対策

WEB 回答	③ 必要ない	場所による。うちは木造。深夜の話し声も車両通行時の音も迷惑です。音が気にならない鉄筋コンクリートマンションの横や、治安の良い交番の隣ならあれば良いと考える。
郵送	③ 必要ない	夜中に人がいるとこわい。
郵送	① 必要	見通しが良くなり防犯面でよい。

表 ゴミ対策 4 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
WEB 回答	② あってもよい	たまり場になってしまう（ポイ捨てが増える）可能性が懸念されます。
WEB 回答	① 必要	喫煙所のような場所になっては困るので、区が定期的に清掃してほしい。
WEB 回答	③ 必要ない	場所による。コンビニ近くがあれば、ゴミ問題も必ずでてきます。
郵送	③ 必要ない	タバコを吸う人が集まるので吸い殻のポイ捨てがある。よけい火事が増える。

表 遊び場 3 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
オープンハウス	② あってもよい	子育て促進など、様々な利点がある
オープンハウス	① 必要	子供とちょっとした遊びが出来る場所が増える
WEB 回答	① 必要	あった方が子どもが喜びそう。

表 コミュニティの場 3 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
オープンハウス	① 必要	地域の交流の場になるのであった方がいい
オープンハウス	① 必要	住民同士での話し合い
WEB 回答	① 必要	ポケットパークを作ると、災害時に以下のようなメリットがあることから賛成します。 4. 地域コミュニティの強化：ポケットパークは地域のコミュニティの中心地となり得るため、災害時には地域住民の連帯感を高め、相互支援の場となることがあります。

表 設置物 3 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	① 必要	・電柱配置など良いと思いました。
郵送	② あってもよい	簡単な健康器具が一つくらいあってもよいのでは。夏は日差しが強いので、植え込みを作るよりベンチ上に屋根があってもよろしいかと。ベンチも円だったりいろいろな形があると良い。

郵送	② あってもよい	防災倉庫はいらないです。実際に火災があった際には訓練していないとできないから。また不衛生になると嫌です。中に何か入ったら気持ちが悪いですので消火器だけで良い。
----	----------	---

表 曲がり角の死角解消 1 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	① 必要	住宅地の曲がり角の危険さは日頃感じます。見通しが良くなれば good!

表 駐輪対策 1 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	③ 必要ない	近所に小さい公園や大きな公園もあるが、休憩をしている方を見かけたことはありません。むしろ、そこに無断で自転車を止めている人を何人もみかけたことがあります。駐輪場代わりにそこに置いて、出勤等、災害時にその自転車がじゃまになると思います。

表 情報提供 1 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	③ 必要ない	方南一丁目地区にまとまった規模あります。現在は一部駐車場、一部雑木林、一部空き家（高齢者がホームに入居）、相続でマンションでも建てたらこれだけのスペースは難しくなります。視察してみてください。そして広い公園にしてください。とりかこむ親族方には全員後継なく現世代で途絶えます。周辺は小学校、図書館もあり、子育て世代も多く防犯対策にもよいです。

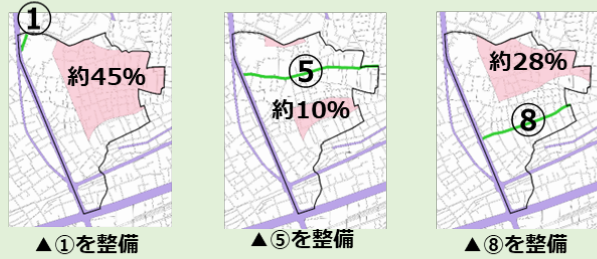
問2 幅員6m以上の道路整備路線の考え方



地震等による火災発生時に安全に避難できるまちの実現を目指すため、緊急車両の通行や安全・円滑な避難が可能となる幅員6m以上の道路整備と、沿道建物の建て替えに併せた不燃化・耐震化を進めます。

また、方南一丁目地区においては、環七通りに連続する道路(①、⑤、⑧)を幅員6m以上に整備した場合、消防活動困難区域の解消に寄与することとなります。

各道路(①~⑧)の整備による効果

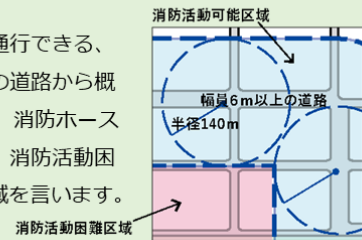


- ①を整備した場合、消防活動困難区域に大きな変化はありません。
- ⑤を整備した場合、消防活動困難区域が約10%まで減少し、拡幅による効果が最も高い路線となります。
- ⑧を整備した場合、消防活動困難区域が約28%まで減少します。
- ②、③、④、⑥、⑦について、各路線を単独で整備しただけでは消防活動困難区域の解消には寄与しませんが、通行の安全性などが高まります。

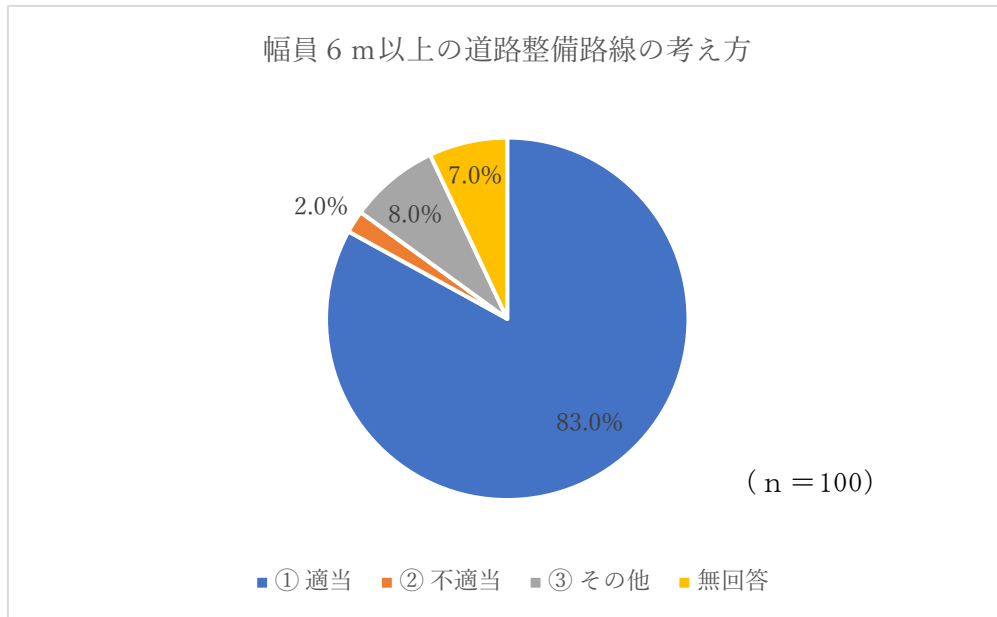
※消防活動困難区域とは

震災時に消防活動を円滑に行うためには、沿道の支障物や消防車両の機材操作などを考慮して幅員6m以上の道路が必要とされています。

災害時に消防自動車が通行できる、連続する幅員6m以上の道路から概ね半径140mの範囲は、消防ホースが届くと言われており、消防活動困難区域はその外側の区域を言います。



・「適当」という回答が 83 件、83%で最も多く、次いで「その他」が 8 件、8%であった。



<選択した理由や自由意見>

- ・幅員 6m 以上の道路整備について、適当とする意見が多く、災害時の消防活動の円滑化、避難経路の確保、バリアフリー化など道路拡幅整備を期待する意見が多くあった。
- ・優先度が高い路線として⑤がもっと多く、次いで⑧が多い。環七通りとの連続性や整備効果の考慮、早く出来る所から整備する等の意見もあった。
- ・一方で、道路拡幅による自動車の速度上昇や交通量増加を懸念して速度規制・時間帯規制など車両の通行規制に関する意見が多くあった。
- ・また、沿道地権者への丁寧な説明が重要という意見が多く、早期実現のため補償や移住補助の用意についての意見や、中長期的な取り組みが必要との意見があった。

表 自由意見のキーワード別意見数

意見種別	キーワード	意見数
優先順位の意見	整備の優先順位	9
理由	消防活動のため	14
	避難経路	6
	火災の恐れ	3
	バリアフリー	3
整備路線の意見	交通安全	10
	沿道の地権者や住民への説明・対話	10
	補償・規制緩和	5
	長期的な取り組み	4
	隣接する区との連携	3
	整備路線の幅員	1
その他意見	狭あい道路	3
	行止り	2

表 整備の優先順位 9 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	① 適当	効果が高い⑤を優先して進めて頂きたいです。
郵送	① 適当	①の効果が無いのであれば⑤と⑧のみが良いかと
郵送	① 適当	効果が最も高い⑤から優先して整備してもらいたいです。
郵送	① 適当	問1より先に着手すべきである。今建っている家を下げたりする必要があるので、早急に取り組む必要がある。
オープンハウス	① 適当	環七をベースにした考え方で良いと思います。
オープンハウス	① 適当	命を守るために必要。長期的な視点も持ちつつ、早めに行うことから進めて頂きたいです。
WEB 回答	① 適当	効果が大きい道路から整備を進めて欲しいです。
WEB 回答	① 適当	8つの道路を整備するには莫大な予算がかかります。費用対効果が高い⑤のみ整備に注力する計画でいいのではないのでしょうか。
WEB 回答	① 適当	①は無駄。⑤と⑧を整備するのが合理的ではあるが、両方同時に行った場合、中野通りと環七の迂回路として使われる可能性が高く、交通事故が増えそう。⑦は、現在もコンビニへ向かう逆走車両が多く、渋谷区との調整や一方通行の看板整備などが早期に必要。

表 理由-消防活動のため 14 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	① 適当	災害発生時に必要であり、利便性が高まると思います
郵送	① 適当	地震・火災など木密地区は不安があります。消防などの活動に必要であれば必要と思います。
郵送	① 適当	防災や救助のために広い道は必要
オープンハウス	① 適当	コロナ以降、救急車の行き来も増えているので、整備は必要と思います。
オープンハウス	① 適当	消防活動をスムーズに行うため
オープンハウス	① 適当	消防活動ができるようになったほうがよいので
オープンハウス	① 適当	消防車が入ってこられる道路がほしい。古い木造の家が多いので、火事が怖い
オープンハウス	① 適当	火事や有事の際の円滑な対応のため必要と理解しました。
オープンハウス		緊急車両が入って来れないと思う場所がたくさんある。かといってすぐに広げられるとは思えないので、やはり難しい問題だと思う
WEB 回答	① 適当	防災面、そして渋滞対策、交通利便性の向上など多くの効果があり、必ずやったほうが良い事業。

WEB 回答	③ その他	幅員 6 m以上の拡幅整備路線は、災害時に以下のようなメリットがあることから賛成します。 2. 救急活動の円滑化：広い道路は救急車や消防車などの緊急車両の通行を容易にし、救急活動や災害対応の効率を高めます。 3. 物資の輸送と補給：拡幅された道路は大型車両の通行が可能であり、災害時には物資や支援物資の輸送・補給が円滑化されます。
WEB 回答	① 適当	災害時に広い道がなければ、火事が広がり救助活動が難航してしまうでしょう。 むしろ、よく今まで放置してきたものかと思います。
WEB 回答	① 適当	早くしてほしい。消防車が入ってこれない細い道が多すぎる。
郵送	① 適当	消防車が入れることが必要です。

表 理由-避難経路 6 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	① 適当	住宅密集は袋小路が多くあり、火災があった場合や避難するには道路広いのがいいです。
郵送	① 適当	安全避難は重要
オープンハウス	① 適当	災害時の避難に必要なだと思う
オープンハウス	① 適当	能登地震しかり、必要な措置。ただし、近隣住民の協力が必要不可欠なため、対象の住民の方への啓蒙が重要であるのと、区境の道路の扱い（杉並ー渋谷間など）についての考え方（避難経路など道路詰まったら？等）をもっと積極的に発信していくべき。
オープンハウス	① 適当	災害時の緊急避難車両の通行等、命を守るために必要。
オンライン	③ その他	幅員 6 m以上の拡幅整備路線は、災害時に以下のようなメリットがあることから賛成します。 1. 避難経路としての利用：幅員が広い道路は、災害時に車両や歩行者の避難経路として利用されやすく、迅速な避難が可能となります。

表 理由-火災の恐れ 3 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	① 適当	資金に糸目をつけず、速攻で実行して頂きたい。とにかく火事がこわいのです。
オープンハウス	① 適当	火災時の対策
オープンハウス		火災が心配な地域なので可能であれば、広くした方が良いと思う

表 理由-バリアフリー3件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
オープンハウス	① 適当	家族に車イスの者がいるので、日ごろの通行でも大変で災害時はもっと大変なので整備されるのはありがたい
オープンハウス	① 適当	狭い道路だと車いすなど通るのが不安
オープンハウス	① 適当	道路の段差の配慮必要では。（河側の電動自転車が借りられるところの近く）ベビーカーやお年寄りの歩行が困難

表 整備路線の意見-交通安全 10件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
オープンハウス	① 適当	車の行きかいか歩行者の間隔が近くて危ないので必要
オープンハウス	① 適当	ポケットパーク以上に、道路の幅を広げることは必要かと思えます。防災の観点からだけではなく、子供の通学路でもあるので、ぜひ実現させていただきたいです。
オープンハウス	① 適当	配達など、自転車が増えていて危ないので
オープンハウス	① 適当	車が危険なので、高齢者の事故が増えております。是非安全なまちづくりを進めてほしいです
WEB 回答	① 適当	⑤と⑧を両方同時に行った場合、中野通りと環七の迂回路として使われる可能性が高く、交通事故が増えそう。朝と夕の通学時間などの交通制限など、色々な工夫をしないと、万が一の火事に備えて、日々の交通事故死亡が増えては本末転倒かと思う。⑦は、現在もコンビニへ向かう逆走車両が多く、渋谷区との調整や一方通行の看板整備などが早期に必要。
WEB 回答	③ その他	通学路になっている道路もありますが、歩車分離ができておらず（時間帯規制はしているものの）、災害時のみならず、平時の安心、安全にも対策が必要だと思えます。
WEB 回答	① 適当	⑦の道路に関しては、現在も環七への抜け道となっており、スピードをかなり出す車が出て、高齢者や子どもには危険な道路となっている。整備により通行の安全性がどのように高まるのか何を根拠にそう言えるのか具体的に示して欲しい。単にもっとスピードが出せる道路になりやしないか心配である。
郵送	① 適当	平常時に車の量が増えるのは困る。普段は歩道、緊急時に車が通れるようにしてほしい。
郵送	③ その他	現在、環七への抜け道として多少の交通量があるが、太くするとさらに交通量が増える。小学生達が車を気にせずにならわって帰れる道路にならない。それよりも消火栓をもっと内側に増やすべき。

WEB 回答	② 不適當	8の道路については抜け道としてスピードを出している車もあり、拡張後それが助長され危険。すでに2台通れるので、防災としては住宅密集地の区画整理や別の道の整備、またドローンなどを活用したりといった多角的な消火方法も考えたほうが良いのではないかと？
--------	-------	---

表 整備路線の意見-沿道の地権者や住民への説明・対話10件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	① 適當	環七に連続する⑧は可能でも⑤ファミリーマート先は大規模マンションが両方に建ち並び交渉が大変ではとも思いますが、オリンピックに際して立ち退いた方々が一丁目に移動して多く住んでいます。ですが、地道な努力は必要です。（参）世田谷松沢病院近辺も幅広い道路になりました。
郵送	① 適當	狭い家に住んでいる人は4mのセットバックも大変なので、それ以上のセットバックとなるとなかなか進まないのではと思いますが、必要なことだと思います。
オープンハウス	③ その他	道路沿いに住んでいる人にとっての対応が必要
オープンハウス	① 適當	適當だとは思いますが、既存の建物等にどれくらい影響があるか気になります。（在宅勤務なので、道路工事の音がずっとするのは仕事に影響が出そう）
オープンハウス	① 適當	能登地震しかり、必要な措置。ただし、近隣住民の協力が必要不可欠なため、対象の住民の方への啓蒙が重要
オープンハウス	③ その他	必要だとは思いますがその為に自宅敷地をずらす過程には少し難易度が高い課題だとも思う。並行して、何らかの策をかんがえていってもよいのかなと思います。
オープンハウス	① 適當	行政と住居者での話し合いが必要
WEB 回答	③ その他	防災の観点からやむを得ない。反対派が出てでも力強く推進してほしい。
WEB 回答	① 適當	6mにすることで、自宅の敷地が減ってしまう。そのあたりの建物の緩和措置や駐車スペースが取れなくなる場合の代替案など課題は多いと思う。
WEB 回答	① 適當	安全、安心な街に住みたいから。一方、拡張整備路線沿いにお住まいの方に対して今後どうご対応していただくのが懸念点。もし自分自身が対象路線沿いに住んでいたら、立ち退きが必要になるのか等話を聞いてみないと簡単には賛成しにくいかもしれない。

表 整備路線の意見-補償・規制緩和 5 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	③ その他	考え方は賛成ですが、現状の建物・土地等保障を含め、具体的な進め方が知りたい。
郵送	① 適当	資金に糸目をつけず、速攻で実行して頂きたい。
WEB 回答	③ その他	区長は十分な資金を用意してほしい。
WEB 回答	① 適当	考え方は適当だと思うが、幅員拡張をどう行なうのか、拡張される道路沿いの住人への影響・場合によっては移住補助などは適切に行なってほしい。
WEB 回答	① 適当	立退料をケチると取り組みが遅れ、地域の防災整備に支障をきたすので、十分な立退料を用意して周辺地域の人達が気持ちよく移動できる様にしてほしい。

表 整備路線の意見-長期的な取り組み 4 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
オープンハウス	① 適当	道路整備は長期間にわたるが千里の道も一歩からなので、しっかり取り組む必要がある
オープンハウス	① 適当	望ましいが、むずかしそう。時間かけて実行してください。
オープンハウス	① 適当	住民の方の協力・理解がないと幅員を変えるのは難しいと思いますが、目先のことだけでなく、長い将来に向けて考えていけたらいいと思います。
オープンハウス	① 適当	中長期的な取り組みとなるとと思いますが是非進めて頂きたいと思いました。

表 整備路線の意見-隣接する区との連携 3 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
オープンハウス	① 適当	区境の道路の扱い（杉並ー渋谷間など）についての考え方（避難経路など道路詰まったら？等）をもっと積極的に発信していくべき。
WEB 回答	③ その他	幅員 6 m 以上の拡幅整備路線は、災害時に以下のようなメリットがあることから賛成します。 4. 隣接地域との接続性：幅員が広い道路は隣接する地域との接続性が高く、災害時においても被災地との交通が確保され、支援活動や避難支援が容易になります。
WEB 回答	① 適当	中野区や渋谷区の道路がチラシの地図に載っていないのちょっと気になっちゃいました。杉並区だけ道を広げても、他の区の道が狭かったらあんまり効果がないかなって思っちゃいました。区境のエリアだから、東京都が主導して道路を広げる必要があるかもしれないと思う。特に、環七と中野通りの間に大きな道が必要だと思う。

表 整備路線の意見-整備路線の幅員 1 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
オープンハウス	① 適当	できれば 8 m 以上ほしい

表 その他の意見-狭あい道路 3 件（該当部分抜粋）

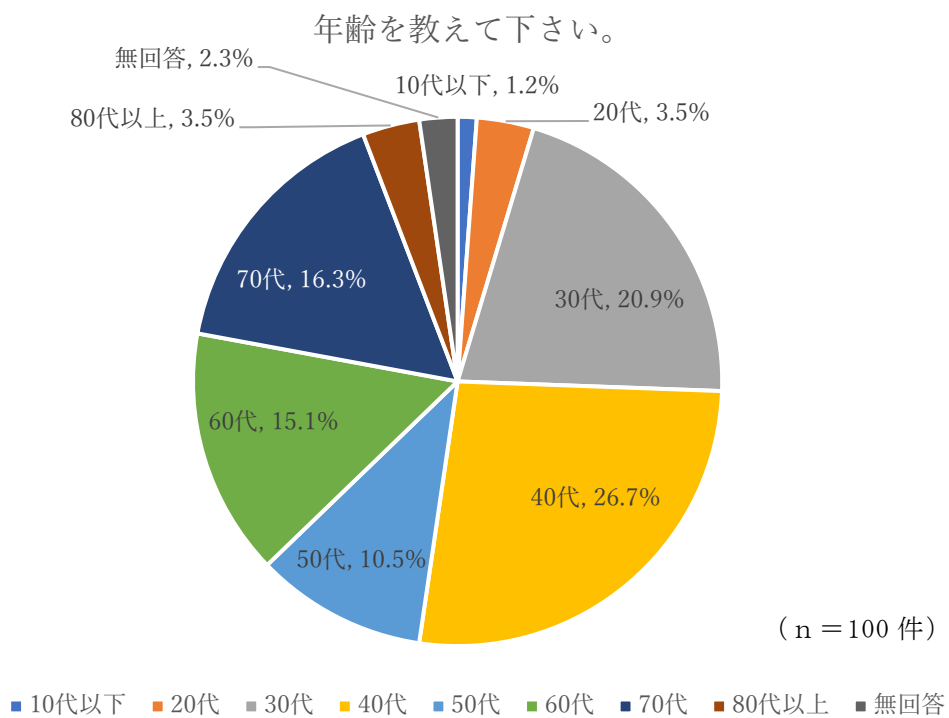
回答方法	回答	選択した理由や自由意見
オープンハウス	① 適当	本当に狭い所が多いと思います。古い家も多く、高い塀がある所もまだたくさんあります。（地震で崩れたら怖いです）子どもたちが安心して過ごせる地域づくりをして欲しいです。
WEB 回答	③ その他	無電柱化、2 項道路の着実なセットバックの実施（建て替えても道路拡幅がなされていない場所が散見されます。）などと併せて、安心安全を担保するための高幅員道路は必須だと思います。
WEB 回答	① 適当	細かったり行き止まりだったりの道が多いので、整備した方がいいと思います。

表 その他の意見-行止まり 2 件（該当部分抜粋）

回答方法	回答	選択した理由や自由意見
郵送	① 適当	住宅密集は袋小路が多くあり、火災があった場合や避難するには道路広いのがいいです。
WEB 回答	① 適当	細かったり行き止まりだったりの道が多いので、整備した方がいいと思います。

問6 年齢を教えてください。番号でお答えください。

・40代が27%で最も多く、次いで30代が21%の回答があった。



その他ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

<自由記述回答>

- ・幅員6m以上の道路整備の推進、隣接する区との連携、ポケットパークの候補地や空き家対策の提案が複数あったほか、隣棟間隔の確保や狭あい道路の拡幅、行止り路の解消等の意見も寄せられた。

回答方法	年齢	意見
郵送	⑤ 50代	建築基準を見直して、家と家の間を広くしたい。古い家の跡地に、3～4棟の新築家屋がギチギチに建っている。
郵送	⑦ 70代	杉並区で、いや日本で一番の街並みをめざし、がんばって下さい。私たちもがんばります。
郵送	⑥ 60代	私道の工事手続きをもっと簡素にしてほしいです。
郵送	⑦ 70代	放置空き家を区が安く買って、ポケットパークとか公園にしたらどうですか？（再建築不可の家等売れなくて長期放置されてる）
郵送	⑧ 80代以上	①②とも経費のかかる作業。経済的負担をかん案しながらも優先順位をつけて確保し、予算化して1年でも早く実施することを区へ働きかけることである。
郵送	⑧ 80代以上	マンションの横はゴミ置き場になっていますが、大きな楠の下を整備して花壇をつくりイスを置いて下さい。丁度よいと思います。
郵送	⑥ 60代	空き家対策 所有地を売りたい人からの積極的な区の買取り
郵送	⑥ 60代	ポケットパークについて、方南図書館横の駐車場はどうですか。又、中央公園脇の一戸建てを数軒交渉して広げるとか。一丁目の隅々を歩いてみて下さい。千住仲町のように...！高齢者が植え込みに腰掛ける姿を多く見かけます。早めの整備実現を願っています。
WEB回答	③ 30代	行き止まりを無くしてほしい。行き止まりの土地を優先的に区が買収して、通路をつなげて欲しい。日常使いも不便だし、災害時に迷い込んだと思うとゾッとします。
WEB回答	③ 30代	用地買収等、様々なハードルがあると思うが、時間がかかってでも少しずつ進めたほうが良いと考えます。
WEB回答	⑦ 70代	杉並区方南、中野区南台、渋谷区笹塚が隣接するこの地域での災害リスクを軽減するために、以下のような対策を実施してください。 1. 道路の拡幅と改修：3つの区が協力して、道路の拡幅や改修を行い、避難経路や緊急車両の通行を円滑化します。また、地盤強化や排水設備の整備なども重要です。 2. 木造住宅の耐震化：地震などの災害に強い木造住宅の耐震化を推進し、被害を最小限に抑えます。各区が補助金や助成金制度を設けて、住民の耐震改修を支援することも考えられます。 3. 地域防災訓練の実施：3つの区が連携して地域防災訓練を実施し、住民の災害への備えを強化します。地域の自治会や防災ボランティア団体とも連携し、地域全体での防災意識を高めます。 4. 情報共有と連携強化：3つの区が災害時の情報共有や連携体制を強化し、効果的な災害対応を実現します。定期的な会議や連絡

		協議の場を設けて、関係機関や住民とのコミュニケーションを密にします。 これらの取り組みを通じて、3つの区が協力して地域の防災・減災対策を進めることが重要です。
WEB 回答	② 20代	西京信用金庫方南町支店の近くに駅ができたらいいなって思う。方南町と笹塚を結ぶ地下鉄ができれば、利便性も上がるし再開発がスムーズに進んで一石二鳥だと思う。
WEB 回答	⑥ 60代	杉並区だけで防災対策を検討するのは狭量なのではないでしょうか。方南地域は中野区南台や渋谷区笹塚と接しており、どの地域も似たような街並みで細い路地に木造住宅が密集しています。方南地域のみを改善しても、震災時に南台や笹塚から火災が広がれば全域に影響を及ぼすでしょう。 広い視野で中野区や渋谷区と協力し、包括的な防災対策を検討すべきです。 例えば、地域の住民からよく意見が出るサミットストア中野南台店の前の道を延伸することはいかがでしょうか。この道が甲州街道まで延びれば、地域の防災力が大幅に向上するでしょう。 是非、検討していただきたいと思います。
WEB 回答	③ 30代	スシロー、マツモトキヨシ、サミットがある大きな道路が途中で終わってるのが残念です。（工事が途中で止まってしまった？）甲州街道までつながったら便利になると思います。
WEB 回答	③ 30代	東京都中野区南台5丁目付近の二車線道路を杉並区を通して渋谷区の甲州街道まで延伸してほしい。環七と中野通りの間に新たな縦貫道が整備されれば、地域の防災能力が大きく改善される。方南、南台、笹塚を切り離して防災対策をすると震災が発生した時に大きな被害が出る可能性が高い。 優秀な人材が手を取り合い周辺地域の防災能力を高めてほしい。防災能力が低いまま放置されている地域で子育てを続けたいとは思わない。
WEB 回答	⑤ 50代	西京信用金庫がなくなったので、ここに防災施設を作りたい。建て替えも必要なく多少のリフォームで十分に使えると考える。方南小学校だけでは救援所としてもすぐにいっぱいになることが予想されるのと、そこまで行くのも大変な高齢者もいる。二次的な救援所としても使え、備蓄や防災用品を備えることも出来るのではないだろうか。区の財政もあるだろうが、広い緑地もないこの地域で方南小学校だけあればというのはあまりに安易である。
WEB 回答	⑥ 60代	難しいことなのでしょうが、方南、和泉の環七を自転車で通ろうとすると自転車用の路側帯が他エリアよりも狭く感じられ、自分は自転車では早朝でない限り通りません。車両走行していても自転車が怖く感じられます。かといって歩道も狭く。自転車と歩行者が共存できるちょうどよいスペースを確保することはできないのでしょうか？
郵送	④ 40代	方南町は道が整備されていない場所が多い。消防車がしっかり入れるように整えて欲しいです。

郵送	⑧ 80代 以上	2項道路の指導を（セットバック個所などに固定物（簡易に移動できない植木鉢）等火災時災害時に消防車、救急車等の障害になるものを置かないよう指導願いたい。）
郵送	⑤ 50代	方南一丁目にある電気店の車がお店の前に停めるなら良いが、人の家の角に停めているので、車の出入りの際に通りを走る車が全く見えないので何とかしてほしい。